



# MacBook Pro 15" Unibody Mid 2010のデュアル ハードドライブを搭載する方法

このガイドを使って光学ドライブの位置に2番目のハードドライブをインストールします。

作成者: Brittany McCrigler



## はじめに

2番目のハードドライブをラップトップに搭載すると、スピードの改善、容量の拡大、ソフトウェアをインストールした際のトラブルを最小限に抑えることができるなど多くの利点があります。このガイドを使って、光学ベイハードドライブの筐体を使って、インストールしましょう。

### ツール:

- [プラススクレュードライバー\(#00\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [トライポイントネジ Y0 ドライバー](#) (1)

### 部品:

- [1 TB SSD ハイブリッド2.5インチハードドライブ](#) (1)

#### Upgrade Kit

*This kit contains the drive and all tools needed.*

- [500 GB SSD ハイブリッド 2.5インチハードドライブ](#) (1)

#### Upgrade Kit

*This kit contains the part and all tools needed.*

- [Unibodyラップトップ用 デュアルドライブ](#) (1)
- [Crucial MX500 250 GB SSD](#) (1)
- [Crucial MX500 500 GB SSD](#) (1)
- [Crucial MX500 1 TB SSD](#) (1)

## 手順 1 — 底ケース



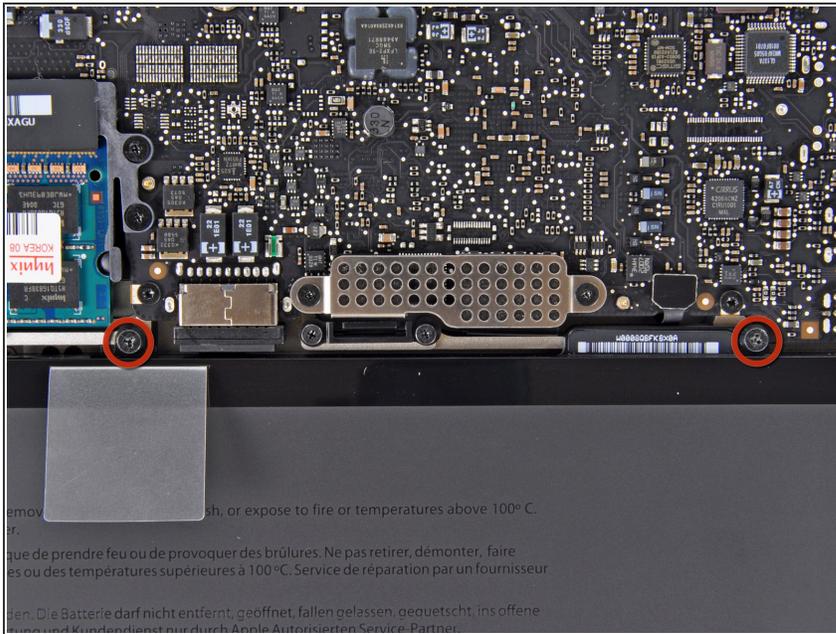
- 底ケースを固定している以下の10本のネジを外します。
  - 13.5 ( 14.1 ) mm プラスネジ—3本
  - 3 mm プラスネジ—7本
- ☑ このネジを外すときには、ネジが少し斜めに装着されていることに注意してください。再インストールの際は、同じように取り付けてください。

## 手順 2



- 両手を使用して排気口の近くから底ケースを持ち上げて、上部ケースに固定している2本のクリップを外します。
- 底ケースを取り外して脇に置きます。

## 手順 3 — バッテリー



- バッテリー上端の、2本のY1 トライウィングネジを外します。
- ※特定の修理（ハードディスクドライブなど）の場合はバッテリーを取り外す必要はありませんが、マザーボード上で誤ってショートさせてしまうのを防ぐ事が出来ます。バッテリーを取り外さない場合は、マザーボード上の部品が帯電している可能性があるので注意してください。
- ① ハードディスクドライブを交換する場合は、手順3～6をスキップしてください。しかし、作業する前にすべての電源を取り外しておくことをお勧めします。

## 手順 4



- 指先を使って警告ラベルの隅を慎重にはがし、隠れているトライウィングネジが見えるようにします。
- 上部ケースとバッテリーを固定している、最後の隠れた7.4 mm Y1 トライウィングネジを外します。

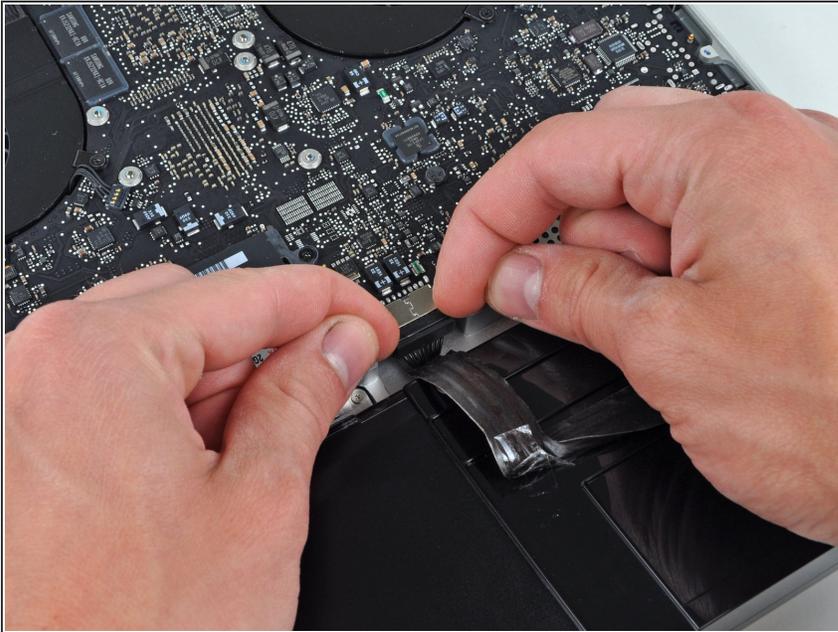
## 手順 5



- バッテリー上部についているプラスチックのプルタブを使って、上部ケースからバッテリーを上へスライドさせてずらします。

**⚠️ まだバッテリーを完全に取り外そうとしないでください。この時点ではまだメイン基板に接続されたままです。**

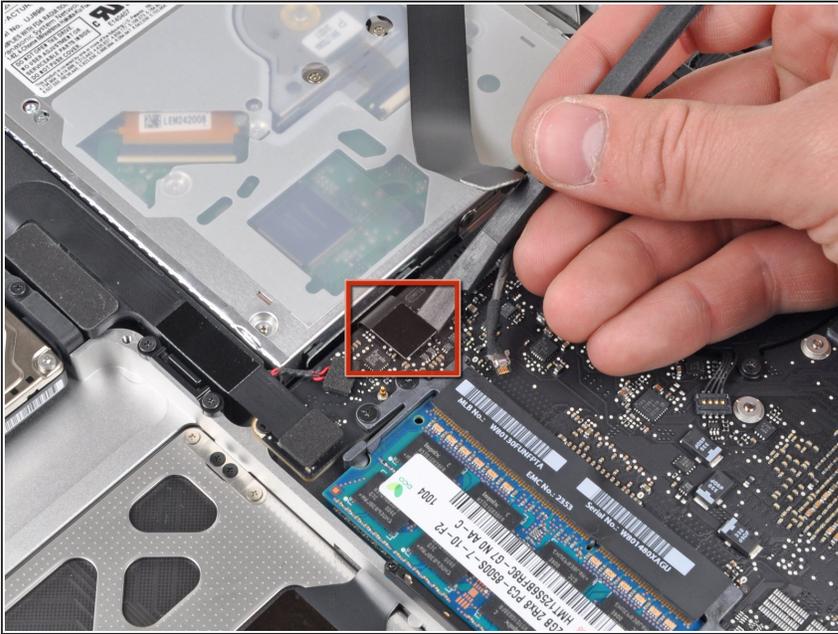
## 手順 6



- バッテリーケーブルコネクタにアクセスするために、ロジックボードからバッテリーを十分に傾けて下に隙間を作ってください。
- バッテリーケーブルのコネクタをメイン基板のソケットから手前に引いて接続を切り、バッテリーを上部ケースから取り外します。
- ⓘ メイン基板の中央からバッテリーケーブルコネクタを外します。
- ★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。
- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook ProのSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

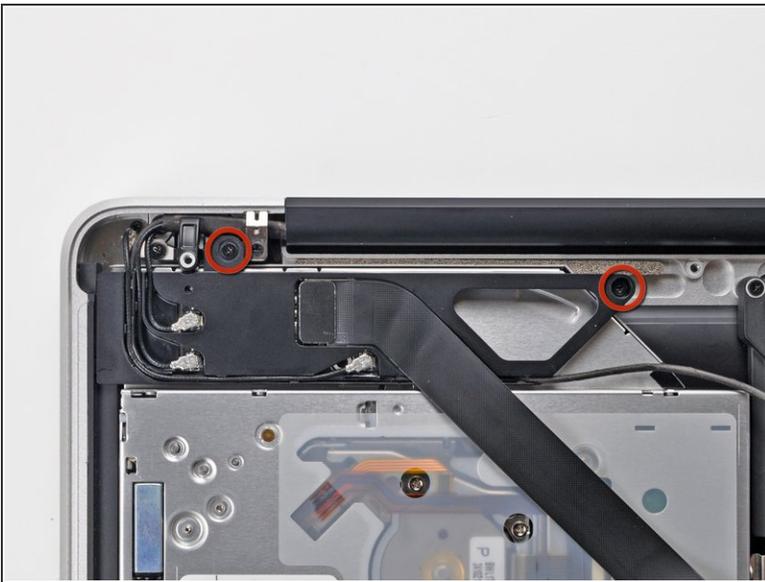


## 手順 9



- スパッツァーの平面側先端を使って、光学ドライブコネクタを基板からこじ開けて引き上げます。

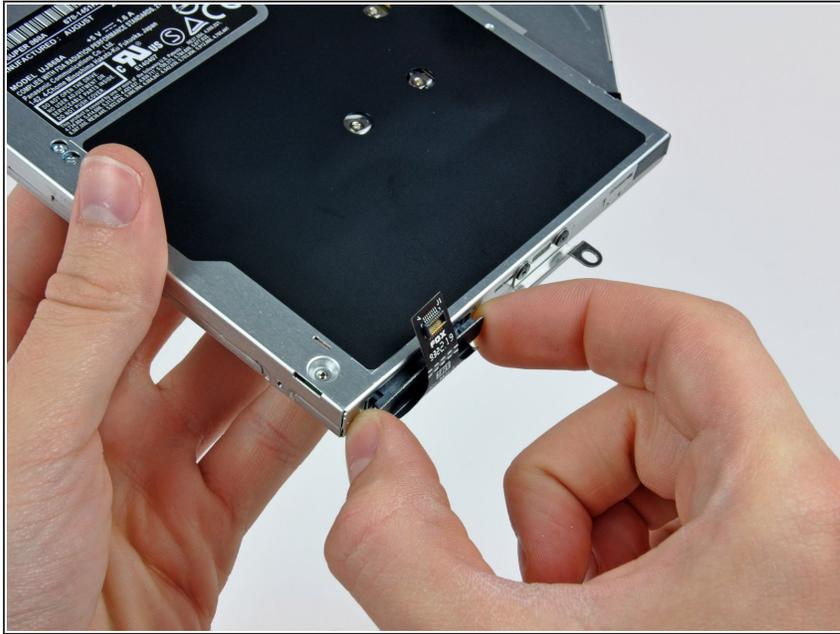
## 手順 10



- AirPort/Bluetoothの基板ハウジングを固定している2本のプラスネジを外します。
- AirPort/Bluetoothの基板ハウジングをゆっくりと(AirPort/Bluetooth ケーブルがまだ装着されたまま)底ケースから取り出して裏返します。



## 手順 13 — 光学ドライブ



- 光学ドライブから光学ドライブケーブルを引き抜きます。

**⚠** コネクタの先端を引き抜いてください。ケーブル自体から引かないでください。

- 光学ドライブのみが残ります。

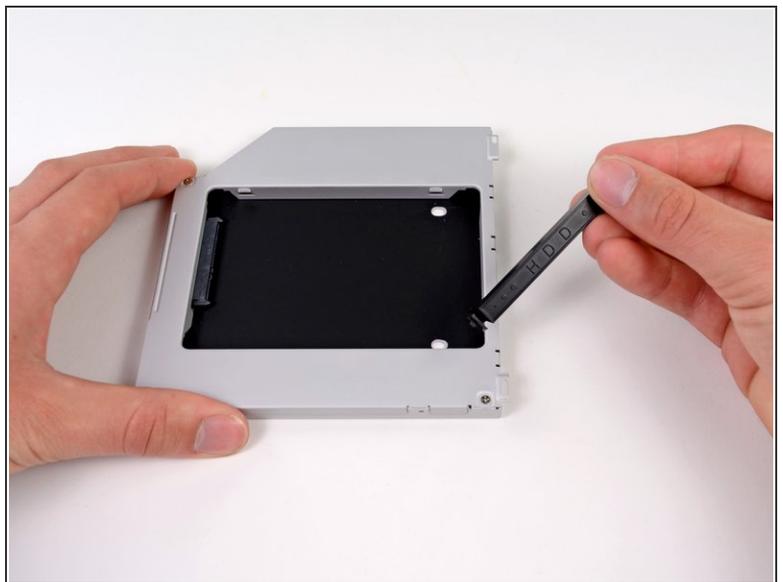
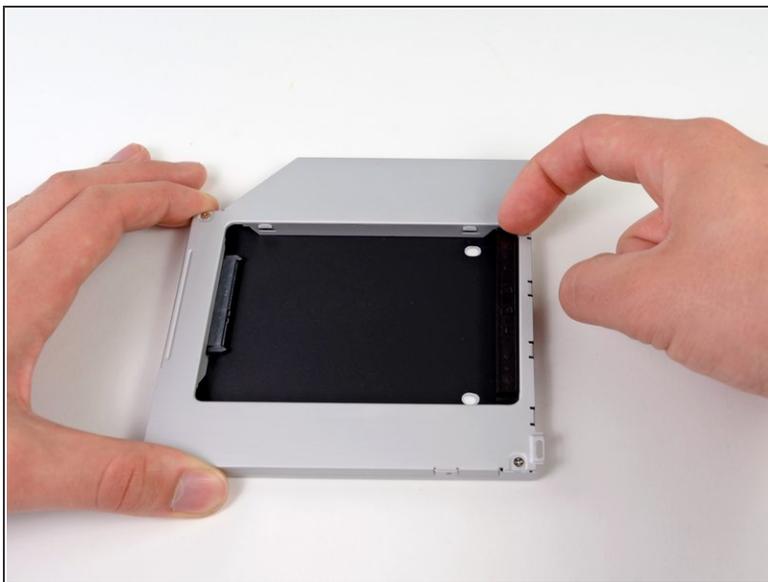
**i** 光学ドライブの中にCDや何かモノが詰まっている場合は、[光学ドライブの修理ガイド](#)を参照してください。

## 手順 14



- 小サイズのメタル製マウント用ブラケットを固定している黒色の#0プラスネジを2本外します。このブラケットを新しい光学ドライブもしくは[ハードドライブの筐体](#)に移してください。

## 手順 15 — デュアルハードドライブ



- プラスチックのスペーサーを光学ドライブの筐体からどちらかの側に付けられたクリップを押し込み、持ち上げて外します。





## 手順 20



① ハードドライブをまだ捨てないでください！ [SATA光学ドライブUSBケーブル](#)があれば、外付けで光学ドライブをまだ使用することができます。

- ケーブルのSATAコネクタをドライブの端子に注意しながら接続します。
- USBコネクタをラップトップに接続して、光学ドライブを使用できる状態にします。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。